

しきしま地域連携推進会議報告書

開催日 令和8年2月5日(木) 午後1時30分～午後3時30分

場所 しきしま訓練棟 保護者会室

参加者

渋川市包括ケア課職員様

地区の自治会長

保護者様

利用者様

施設長

サービス管理責任者

<報告内容>

1. 地域連携推進会議の目的

- ・利用者と地域との関係作り
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性。質の確保
- ・利用者の権利擁護

2. 利用者さんの生活の様子について

- ・資料にて施設の概要と利用者さんの生活の様子について説明。
- ・イベント、行事、ふれあいフェスティバルの実施状況について説明。

3. しきしまの経営の状況について

- ・データを交え現在の経営状況について説明。

4. 意見交換

(1) 地域の人たちの施設に対する理解について

- ・近隣の人たちの施設に対する理解はあるが、施設内の建物構造や雰囲気など分からないことが多い。
- ・近隣の若い世代の方々に自治会からも協力をお願いしている。

(2) 地域との交流について

- ・ふれあいフェスティバルを実施。
- ・実習生やボランティアの受け入れを進める。
- ・防災訓練などに参加してもどこになにがあるか全くわからない。施設見学をしてはどうか。

(3) 保護者会の意見について

- ・保護者も高齢になってきている。地域の方々の協力が必要と思っている。

5. 会議後、施設見学を実施。

あかぎ育成園地域連携推進会議報告書

開催日 令和8年2月8日（日） 午後1時30分～午後3時30分

場 所 あかぎ育成園多目的ホール作業場

参加者

渋川市包括ケア課職員様	地区の自治会長
保護者様	利用者様
施設長	サービス管理責任者

<報告内容>

1. 地域連携推進会議の目的

- ・利用者と地域との関係作り
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性。質の確保
- ・利用者の権利擁護

2. 利用者さんの生活の様子について

- ・パワーポイントにて施設の概要と利用者さんの生活の様子について説明。
- ・ふれあいフェスティバルの実施状況について説明。

3. あかぎ育成園の経営の状況について

- ・データを交え現在の経営状況について説明。

4. 意見交換

(1) 地域の人たちの施設に対する理解について

- ・法人の歴史が長く、近隣の人たちは昔から利用者さんと接する機会も多くあった為地域の住民は施設に対しての理解はできていると思われる。
- ・防災訓練時に地域の住民が協力員として応援に駆けつけることとなっている。
- ・法人や施設と地域との連携等に回覧板を活用する。

(2) 災害時の避難場所としての機能について

- ・渋川市の指定する指定緊急避難場所となっていて実際に台風等で近隣の住民が避難をしてきたことがある。

(3) 施設の透明性の確保について

- ・ボランティアや実習生の受け入れを進めていく。
- ・防災協力員に施設内を見学してもらう。

5. 会議後、施設見学を実施。

グループホームかわせみ地域連携推進会議報告書

開催日 令和8年2月15日（日） 午前9時00分～午前10時30分

場 所 グループホームかわせみ多目的ホール

参加者

渋川市包括ケア課職員様	地区の民生委員・児童委員
保護者様	利用者様
管理者	サービス管理責任者

<報告内容>

1. 地域連携推進会議の目的

- ・利用者と地域との関係作り
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性。質の確保
- ・利用者の権利擁護

2. 利用者さんの生活の様子について

- ・サービス管理責任者から、施設の概要と利用者さんの生活の様子について説明。
- ・地域行事への参加状況について説明。

3. グループホームかわせみの経営の状況について

- ・データを交え現在の経営状況について説明。

4. 意見交換

(1) 地域の人たちとの交流について

- ・道路愛護・散歩中のごみ拾い・「じゃがいもの会」などで地域の方々との交流を図っている。
- ・防災訓練時に地域の住民が協力員として応援に駆けつけることとなっている。
- ・近隣の農家に「農業実習」という形で利用者さんがお手伝いに通っている。

(2) 物価高のなか、利用料の値上げはあるのか

- ・利用料に関しては、お預かりして残金を年度末に還付させていただく形をとっているため、物価の推移次第では追加徴収する可能性も否定できない。

(3) 施設の透明性の確保について

- ・中学生の実習生の受け入れを行っている。
- ・施設内のことを知ってもらうことが有事の際にスムーズに動けることに繋がるため、防災協力員に施設内を見学していただく機会を設けていきたい。

5. 会議後、施設見学を実施。

グループホームせせらぎ地域連携推進会議報告書

開催日 令和8年2月15日（日） 午前10時30分～正午0時00分

場 所 グループホームかわせみ多目的ホール

参加者

渋川市包括ケア課職員様	地区の民生委員・児童委員
保護者様	利用者様
管理者	サービス管理責任者

<報告内容>

1. 地域連携推進会議の目的

- ・利用者と地域との関係作り
- ・地域の人への施設等や利用者に関する理解の促進
- ・施設等やサービスの透明性。質の確保
- ・利用者の権利擁護

2. 利用者さんの生活の様子について

- ・サービス管理責任者から施設の概要と利用者さんの生活の様子について説明。
- ・就労の様子やホーム内での余暇活動についての説明。

3. グループホームせせらぎの経営の状況について

- ・データを提示して現在の経営状況について説明。

4. 意見交換

(1) かわせみホームの方との交流について

- ・イベントやクラブ活動などで交流している。クラブ活動で制作したアート作品の展示会を行い、地域の皆さんに見に来ていただいたりもしている。

(2) 防災協力員について

- ・有事の際にスムーズに動いて協力するためには、施設内の構造を熟知していることが大事だと思うのだが、防災協力員に見学の機会を設けるのはどうか。
- ・今後、機会を設けられるようにしていく。

(3) 地域との交流について

- ・介護サービス包括型ということで、就労されている方が多く、職場に通うことも地域との交流になっていると思われる。
- ・自治会行事の「じゃがいもの会」に参加し、近隣の方と一緒に農作物の種蒔きや苗植え、収穫を経験させていただいている。

5. 会議後、施設見学を実施。